

	4年の復習……………	4
第1章 説明文		
1 言語事項……………		8
	文のしくみ(1)／仮名づかい・送り仮名	
2 指示語・接続語……………		12
3 話題・事実と意見・具体例……………		16
4 段落・要旨……………		20
まとめの問題1・2……………		24
第2章 物語		
5 言語事項……………		28
	文の基本型／漢字の成り立ち・部首	
6 あらすじ・場面・登場人物……………		32
7 心情と言動・表現……………		36
8 主題……………		40
まとめの問題1・2……………		44
第3章 情報(1)		
9 言語事項……………		48
	文章の型／類義語・対義語	
10 情報を正しく読み取る(1)……………		52
11 体験・感想・考えを書く……………		56
12 根拠をおさえて書く……………		60
まとめの問題1・2……………		64
ジャンプアップ……………		68
第4章 説明文・物語		
13 言語事項……………		72
	文のしくみ(2)／いろいろな熟語	
14 話題・事実と意見・主題……………		76
15 段落と段落の関係・要旨……………		80
16 場面と情景……………		84
17 人物像をとらえる……………		88
まとめの問題1・2……………		92
第5章 詩・短歌・俳句		
18 言語事項……………		96
	文の役割／慣用的な表現・表現技法	
19 詩を読む……………		100
20 短歌・俳句を読む……………		104
21 古典作品にふれる……………		108
まとめの問題1・2……………		112
第6章 情報(2)		
22 言語事項……………		116
	段落の役割／考えを深める言葉	
23 情報を正しく読み取る(2)……………		120
24 資料を読んで書く……………		124
25 意見文を書く……………		128
まとめの問題1・2……………		132
ジャンプアップ……………		136
第7章 筆者の意見をとらえよう		
26 言語事項……………		140
	敬語／同訓異字・同音異義語	
27 自然と環境に目を向けて……………		144
28 文化はおもしろい……………		148
29 思考すること・表現すること……………		152
まとめの問題1・2……………		156
第8章 場面や心情を読み取ろう		
30 言語事項……………		160
	言葉の種類・識別／難しい言葉	
31 家族・友人とのきずな……………		164
32 日本の昔話……………		168
33 偉人の生き方……………		172
まとめの問題1・2……………		176
ジャンプアップ……………		180
5年のまとめ(1)……………		184
5年のまとめ(2)……………		188
作文の書き方……………		192
原稿用紙の使い方……………		194
横書きの文章を読もう……………		203



この本の使い方



単元の学習

※この本は、各章の最初にある「言語事項」の課と、それに続く「文章問題」の課で構成されています。言語事項の課では、言葉の決まりなどについて学び、文章問題の課では、文章を読んで学習内容の理解を深めます。

言語事項の課

言語事項の課では、主語・述語・修飾語などの文のしくみや、漢字の成り立ち・四字熟語・慣用句などの言葉の学習をします。

その課で学習する項目がまとめてあります。はじめに確認しておきましょう。

文章問題の課

文章問題の課では、物語や説明文、詩・短歌・俳句、古典作品などのほか、グラフや図表などの資料を読んで解く問題の学習をします。

例題のはじめは、文章の全体を図式化した問題になっています。まずは、文章の流れをつかむようにしましょう。

6 語彙(2)

22 段落の役割 / 考えを深める言葉

ポイント

例題 1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

① オオカミは、動物園で飼われていて、凶悪で、すごい動物というイメージをもつ人が多い。実際にはオオカミがおおむねこはめつたにはありません。むしろ日本では、オオカミは田畑の作物をあらすかやイノシシを退治してくれる、大切な存在でした。それなのになぜオオカミは「悪者」のイメージが強いのでしょうか。

② その理由はひとつは、ヨーロッパの童話の影響があります。ヨーロッパなど欧米諸国には、オオカミは狡猾で、ヒョウやオオネズミなどを襲撃する。そのため、多くの童話でオオカミは悪役として描かれました。その影響が日本にもあまらず広がって、悪者のイメージが浸透したと考えられます。

③ また、「狂犬病」という病気が日本に入ってきたから、狂犬病にかかったオオカミが人を食うようになりました。そのときの写真で、オオカミはあまりいい存在だと思われなくなった。

④ ① 文中で、オオカミは動物園で飼われていて、凶悪で、すごい動物というイメージをもつ人が多い。実際にはオオカミがおおむねこはめつたにはありません。むしろ日本では、オオカミは田畑の作物をあらすかやイノシシを退治してくれる、大切な存在でした。それなのになぜオオカミは「悪者」のイメージが強いのでしょうか。

⑤ ② その理由はひとつは、ヨーロッパの童話の影響があります。ヨーロッパなど欧米諸国には、オオカミは狡猾で、ヒョウやオオネズミなどを襲撃する。そのため、多くの童話でオオカミは悪役として描かれました。その影響が日本にもあまらず広がって、悪者のイメージが浸透したと考えられます。

⑥ ③ また、「狂犬病」という病気が日本に入ってきたから、狂犬病にかかったオオカミが人を食うようになりました。そのときの写真で、オオカミはあまりいい存在だと思われなくなった。

⑦ ④ 文中で、オオカミは動物園で飼われていて、凶悪で、すごい動物というイメージをもつ人が多い。実際にはオオカミがおおむねこはめつたにはありません。むしろ日本では、オオカミは田畑の作物をあらすかやイノシシを退治してくれる、大切な存在でした。それなのになぜオオカミは「悪者」のイメージが強いのでしょうか。

16 場面と情景

例題 1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますので、安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。実際の教材には掲載されておりますので、安心ください。

① この文章の中心内容としておぼしめすことができるのは、 である。

② 文中で「」とあるのは、 である。

③ 文中で「」とあるのは、 である。

2 次の新聞記事を読んで、あとの問いに答えましょう。

洋菓子店「タムラ」

長年市民に親しまれてきた洋菓子店「タムラ」が、9月30日で閉店する。りんごを丸ごと一個使ったアップルパイなどが人気で、最近ではテレビや雑誌で紹介されることもあったが、店主が高齢になり、設備や建物も古くなったことから、閉店を決めた。

週末によくケーキを買うという女性は、「わたしが小さいころ、誕生日ケーキは必ずここで作ってもらっていました。お店がなくなってしまうのはさびしい」と話した。

(1) にあてはまる言葉として最もふさわしいものを次の中から

- 一つ選び、記号で答えましょう。
- ア お生まれつつ閉店
- イ 長年愛されてきた秘密
- ウ 誕生日ケーキとお別れ
- エ 一番人気はアップルパイ
- (2) 「タムラ」が閉店するのはいつですか。

(3) 「タムラ」が閉店を決めた理由を次の中から二つ選び、記号で答えましょう。

- ア テレビなどで話題にならなくなったから。
- イ 設備や建物が古くなったから。
- ウ 誕生日ケーキの販売をやめるから。
- エ 週末のみの営業になったから。
- オ 店主が高齢になったから。

3 次の校内放送の原稿を読んで、あとの問いに答えましょう。

環境委員会からのお知らせです。これまで紙のごみは、ろうかに置いてある「紙ごみ」の箱にひとまとめに入れてもらっていましたが、今日からは、三種類に分けて入れてください。分け方は、「段ボール」「色画用紙」「雑紙」の三つです。プリントやコピー用紙は「雑紙」になります。ごみ箱の場所は同じです。まぜて捨てるごみになってしまいましたが、しっかりと分別すれば資源として再利用されます。みなさん、ぜひ協力してください。よろしくお願いします。

(1) この放送の目的はどんなことですか。次の にあてはまる言葉

紙ごみの分け方が になるので、分別に

してほしいと呼びかけること。

(2) 紙ごみを細かく分別することには、どのような利点があるので

すか。 にあてはまる言葉を八字で書きぬきましょう。

(3) この放送の内容として正しいものには○、まちがっているものには×を書きましょう。

- ア これまで、紙ごみは二種類に分けて捨てていた。
- イ 紙ごみの箱は、ろうかに置かれている。
- ウ 紙ごみの分け方は、今日から変わる。
- エ 新しい紙ごみの分け方は、「色画用紙」「プリント」「コピー用紙」の三種類だ。

練習問題

B

次の新聞記事を読んで、あとの問いに答えましょう。

「大切なおもちゃ」直します

市民文化祭では、「おもちゃの出張修理」がおこなわれます。家でねむっているおもちゃがあれば、捨ててしまう前に、「一度「ドクター」にみてもらいませぬか。」

出張修理をするのは、地元のボランティア団体「おもちゃドクターズ」。現在、おもちゃ修理の研修を受けたスタッフが十二名登録しています。

ふだんは中央公民館で月に二回、無料で修理をおこなっています。今回は市民文化祭に合わせて出張修理を実施します。

なお、使わなくなったおもちゃの引き取りも同時におこないます。引き取ったおもちゃは、修理してから市内の子どもセンターや児童館に寄贈します。

【おもちゃの出張修理】

日時・十月十九日(土)・二十日(日)

午前十時〜午後三時

場所・さくら公園 集会場

注意・修理を希望するおもちゃの持ちこみは一人二点までです。不要おもちゃの引き取りには数の制限はありません。修理や引き取りは原則無料ですが、修理の内容によっては部品代がかかる場合があります。

□(1) おもちゃの出張修理は、いつ(日時)、どこでおこなわれますか。

いつ(日時)

どこで

□(2) 線①「おもちゃドクターズ」は、ふだんはどのような活動をしていますか。次の□□にあてはまる言葉を、それぞれ五字と二字で書きぬきましょう。

で月に二回、

でおもちゃ

の修理をおこなっている。

□(3) 線②「使わなくなったおもちゃの引き取り」について、正しいものには○、まちがっているものには×を書きましょう。

- [] ア 引き取られたおもちゃは市内の施設におくられる。
- [] イ 使わないおもちゃの持ちこみは一人二点までである。
- [] ウ 引き取られたおもちゃも、かわれていたら修理する。
- [] エ おもちゃの引き取りには料金がかかる。

□(4) この新聞記事が伝えていることの中心はどんなことですか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア おもちゃ修理の研修を、より多くの人に受けてほしい。

イ おもちゃを捨てずに、出張修理に持ってきてほしい。

ウ 子どもセンターや児童館のおもちゃを増やしたい。

エ おもちゃドクターズの活動を知ってほしい。

2 次の図鑑の一部を読んで、あとの問いに答えましょう。

カメのひみつ

カメは、ワニやヘビ、トカゲなどと同じ「は虫類」の仲間です。

①体のつくり

胴体どうたいがかたいこうらこうらになっていて、カメの最大の特ちょうです。こうらは、皮かわや骨ほねが変化してできたものです。かたいこうらの中に頭や足をかくすことで、敵てきから身を守ることができま

②じゅみよう

「つるは千年、かめは万年」という言葉があるように、カメは長く生きることで知られています。特にゾウガメ類はじゅみようが長く、百五十年以上生きたものもいるといわれています。日本でよく見かけるクサガメのじゅみようは二十〜三十年くらいです。

③食べるもの

小魚や虫など、動物質どうぶつしつのものを好みますが、水草・野菜・フルーツなど植物質しょくぶつしつのものも食べます。

④すむところ

川やぬま、池などの水辺で生活します。ずっと水中にいては15なく、呼吸こきゅうのために水面に顔を出したり、陸にあがってすごしたりします。

⑤こうらぼし

池にすむカメが、水辺にいつせいに集まってじつとしていてのを見ることがあります。これはカメが日光浴にっこうよくをしているところで、「こうらぼし」とも呼よべれます。カメがこうらぼしをする主な目的は、(1)体を温めるため、(2)体をかわかして皮かわを殺菌さつじんするため、(3)かたくてじょうぶなこうらにするため、の三つです。

□(1) カメの「体のつくり」と「じゅみよう」には、どんな特ちょうがありますか。それぞれ簡潔かんけつにまとめている部分を書きぬきましょう。

・体のつくり

・じゅみよう

□(2) カメのこうらについてまとめた次の□□にあてはまる言葉を、文章中からそれぞれ四字と八字で書きぬきましょう。

こうらは

が変化したものだ。ときどき日

にあてることで、

こうらになる。

□(3) 次のア〜エは、図鑑の内容ないようをもとに、カメを家で飼かうときの注意点をまとめたものです。それぞれ、図鑑のどの項目こうもくをもとにしていますか。①〜⑤の番号で答えましょう。

ア 水そうには、浅く水をはります。カメが水からあがってすごせるような陸場りくじょうも必要ひつやうです。

イ えさは小魚や虫などのほかに、果物くだものや野菜も食べます。

ウ ときどき日光浴にっこうよくをさせましょう。

エ 長く生きるの、最後まで責任せきにんをもって育てましょう。

ア _____

イ _____

ウ _____

エ _____